



平成31年(令和元年)度がスタートしました。本年度も、保護者の皆様、地域の皆様と共に常盤中学校の子どもたちを育てて参ります。ご理解とご協力よろしくお願ひいたします。

入学始業式 学校長式辞より(抜粋)

厳しい寒さを耐え抜いた桜の蕾も膨らみ、足元に目をやると、オオイヌノフグリが可憐に花を咲かせています。いよいよ、万物が躍動する春がめぐってきました。

このよき日に、須坂市長様代理まちづくり推進部長 滝沢健一様はじめ、多くのご来賓の皆様、保護者の皆様、PTA役員の皆様のご臨席を賜り、百二十六名の希望に満ちた新入生を迎え、平成三十一年度常盤中学校入学始業式を盛大に挙行できますことを、皆様と共に喜び合いたいと思います。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんは、今日から、常盤中学校の生徒です。希望に満ちあふれた皆さん入学を、二、三年生、教職員一同、心から歓迎します。

今、皆さんの胸の中には、大きな希望や期待と共に、小さな不安があるかもしれません。しかし、大丈夫です。皆さんが安心して、素晴らしい中学校生活が送れるように、先生方も上級生も精一杯後押しをし、応援をしていきます。安心して下さい。

本校には、「自主高潔」という学校理念があります。そのことに関連して、中学生として大事にしてほしいことを三つお話しします。

一つ目です。中学校は、人として、より良く生きていくことができるようになるための学習をする場所です。教科の学習はもちろんですが、挨拶、清掃、校友会、部活動などもすべて皆さんを育てくれる学びの場です。

生きていると、苦しいことや悲しいことがあります。全ての人�습니다。それでも人は、それを乗り越えて、幸せに生きていくことができます。

そうやって生きていくことができるように、全てのことから、全ての人から、学んでいく場所です。

二つ目です。自分の良さを発揮するということです。人は、誰一人、同じ人はいません。相田みつおさんの言葉に、「他人のものさし、自分のものさし、それぞれ寸法がちがうんだな」という言葉があります。一人ひとり感じ方や考え方方が違っていても良いのです。

大事なことは、今ある自分の力を最大限に発揮する勇気と努力と心です。一人ひとり自分が、今できることは何かを具体的に考え、その一つ一つを一生懸命に、心を込めて行き続けることです。そうやって、本物を目指して、求め続けていけば、求め続けている物の方から、こちらに歩いてきてくれるのです。

三つ目です。人を大切にするということです。人として尊敬される人は、人を大切にする人です。友をみく

だしたり、いじめたり、差別したり、暴力をふるったりすることは、人として最もさみしいことです。これまでも、皆さんは多くの人たちに、助けられ支えられ生きてきました。

困っているあなたに、友がかけてくれた言葉がどれだけ温かく、そして、うれしく感じたことでしょう。あなたが、友にかけた言葉が、どれだけの友を励まし、助け、支え、育ててくれたことでしょう。

お互いを支え合い、高め合う経験をたくさん積み重ねて欲しいと、心から願っています。

保護者の皆様。お子様のご入学を心からお祝い申し上げます。私たち常盤中学校の教職員一同、学校という場で、精一杯お子様の成長のために力を尽くして参ります。どうかお子様の成長を温かく見守っていただきたいと思います。

家庭と学校は、車の両輪にたとえられます。互いの信頼と連携を大切にし、さらには地域のご支援をいただき、未来の須坂市、そして社会を担う生徒の教育を推進して参りたいと思います。どうかよろしくお願ひいたします。

続いて、二、三年生の皆さん、進級おめでとうございます。今日から、三百五十一名の常盤中学校の平成三十一年度の第一学期が始まります。

このメンバーみんなで、本年度の常盤中学校を1日1日創り上げていきます。より一層、素晴らしい常盤中学校を、みんなで創り上げるために、三つのお願ひをします。

一つ目は、中学校は学習するところであるということを、いつも自覚していて欲しいということです。学ぶことには喜びがあります。学びによって自分を高めることができます。同時に、学びの成果が現れるためには、時間をかけて何度も繰り返さなければ、成果があらわれません。あきらめずに、自分の力を信じて、自分が納得するまで学び続けてほしいと思います。それが、学ぶ喜びを実感し、自分の素晴らしさを発見し、自分を鍛え育て、自分自身を高めることになります。

二つ目です。一人一人が安心して過ごせ、誰もが主人公となったり、声を掛け合い、励まし合い、支え合い、高め合う学級を作つてほしいということです。

学級編成替えを行つた二年生は、人間関係をさらに広げ、新たな学級づくりにチャレンジしてください。

中学生最後の年度となる三年生は、これまでの学級づくりの積み重ねを活かして、「理想の学級の完成」に向けてスタートを切つてほしいと思います。

三つ目は、「一人ひとりが信頼される人になる」ということです。

人は絶対に、一人だけで生きていくことはできません。人は他の人と関わり合つて生きています。お互いが信頼し合つて、より良く生きていくことができます。信頼し合うためには、自分が信頼される人にならなければなりません。信頼される人になるために、自分が信頼される行動をし、自分の役割を一生懸命行うこと、感謝の気持ちを持って、お互いに支え合うことを、心を込めて行って欲しいと思います。

結びにあたりまして、ご多用の中をご臨席賜りましたご来賓の皆様、保護者や地域の皆様はじめ すべての皆様に改めて感謝申し上げます。今後とも、常盤中学校の生徒が、日々成長し向上していきますよう これからも今までと変わらぬご指導とご支援を切にお願い申し上げ、式辞といたします。

○常盤中学校年度始めの様子より



片桐茂和校長先生を
お迎えしました。



ドキドキの入学式。
新入生徒代表あいさつ
も堂々とできました。



黙々清掃、頑張
っています。

カバンが整然とロッ
カーに入れられています。

本年度、こんな学校づくりを目指します！

～平成31年度 常盤中学校グランドデザインから～

平成 2019 年度

須坂市立常盤中学校

グランドデザイン

本校の伝統・理念

**切磋琢磨
自主高潔**

学校目標

「たくましい人になる」

- 課題をもって取り組もう
- ねばり強くやりとげよう
- 自他を尊び、共に歩もう

学校を取り巻く環境

- ・ 小・中・高校、市立図書館、市民体育館が隣接する文教地区
- ・ 恵まれた自然環境（鎌田山広場、カモシカ広場）

学校運営の基本方針

- 1 自ら学び共に高め合う集団に
- 2 互いに心を開き温かい人間関係づくりを
- 3 体験を通して自らに問い、たくましい心と体を培う
- 4 歌声の響く学校づくり
- 5 地域と結びついた学校づくり

学力向上

地域や社会の中で
生きる力を育てる

めざす生徒の姿

自ら「感じ」「考え」「解決する」ことができる「たくましい」生徒

- ・ 自他ともに大切にし、感謝と感動の思いのある生徒
- ・ 心身ともに健康で、何事にも向かっていけるたくましい力のある生徒

学力向上

自分から問い合わせを発し、考え、追究し、解決したことを自分の言葉で語ることができる生徒

生徒の実態

- ・ 明るいあいさつをし、合唱・清掃・校友会活動に一生懸命取り組む生徒。
- ・ 周りの状況や相手の立場について客観的に考え、行動するが育ちつつある。

「学力向上」

教師の指示に対して素直に受け止め、まじめに取り組むことができる。自ら計画しその実現に向けて見通しを持ち、主体的に活動しようとする力が育ちつつある。

保護者・地域の願い

- ・ いじめ・体罰のない明るく楽しい学校
- ・ 地域に学び、地域で育つ生徒
- ・ 開かれた学校作り（信州型ミュニティスクール）

学力向上 学校生活の充実とわかる授業の充実

Plan

本年度の目標とそれを達成させるための重点活動

豊かな人間性の育成

- ・ 人間関係を形成する力を育て、一人一人の居場所と役割のある学級づくり
- ・ 地域の自然環境やひととの絆を深めるボランティア活動
- ・ 主体的に地域・社会、ひとと関わるキャリア教育を観点とした総合的な学習の時間の充実

確かな学力向上

- ・ 生徒の主体的・対話的で深い学びの充実
- ・ 教育活動の質を向上させ、資質の向上を図るカリキュラムマネジメント
- ・ 「基礎力定着」と「活用力」を高める復習や予習を取り入れた家庭学習の充実

心身の健康とたくましい力の育成

- ・ 心通う合唱づくり
- ・ スポーツの楽しさと経験を第一とした組織とスポーツ大会の計画
- ・ 伝統を引き継ぎ、感謝の思いを込めた自分と向き合う默々清掃
- ・ 健康な心身を育てる健康教育

Action

- 本年度の目標と重点活動の見直し・改善
評価結果（データ分析、自由記述等）と具体的な改善の方向（取り組み等）の公表
- 次年度の目標と重点活動の設定
- 教務会やプロジェクトで年間行事計画や日課表、校内組織の見直し、教科横断的カリキュラムの見直し

学力向上

- ・ 教科主任会、教科会で指導内容・指導方法・授業展開・副教材・家庭学習の方法の見直し
- ・ ICTを活用した教育の改善

Do

- 生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現のための学習場面、指導方法の工夫と充実を図る
 - ・ 場面：単元の中で、毎日の1時間の授業の中で
 - ・ 指導形態：一人で・ペアで・グループで・ポスターセッション等
 - ・ 授業の基本：学習問題、学習課題の明確な提示と振返り・効果的なICT活用・学習プリントの工夫等
 - ・ 信州型CSボランティアや地域社会の専門家の活用
- 基礎定着と授業理解を高める家庭学習の検討

Check

- 重点目標を中心に、各アンケート、各調査結果から評価を実施、分析、対応
 - 「学校自己評価アンケート」「授業評価アンケート」「いじめアンケート」「QU調査」「新体力テスト」「生活習慣アンケート」「常中応援団運営委員会の評価」
- 道徳の授業及び評価の具体的な検証
- 定期的に学年会・教務会・係会等で日々検証

学力向上

- ・ 全国学力学習状況調査(3年)・総合学力調査(全学年)の分析から授業改善
- ・ 「見合う授業」を通して互いの実践から学び合う
- ・ 「PDCAサイクルを意識して実施する教科会」と複数の教科等の連携を図る「カリキュラムマネジメントのための教科会」を設定し定期的に検証し改善

学力向上

- 飛躍～目指せ！常盤の4S宣言～
具体目標 Share～共有～ Self～自主性～ Sound～音～ Support～支え合い～
- 須坂支援学校・東部児童センター・泉園幼稚園との交流、鎌田山整備を通して仲間と絆を深める

- 特別の教科「道徳」の充実
「考え、議論する」道徳の授業実践の積み重ねから道徳的行為を行なうための意欲や態度を育む
- 人権教育の充実
保護者と共に、家庭や生徒自らの情報モラルや人権感覚を高めることができる講演会や学習の実施
 - ・ 「インターネット・SNS常中ルール」の見直しと検討
 - ・ 保護者と生徒が共に使用の仕方について考え方

- 歌声の響く学級・学校
- 主体的に運動に関わる体験ができる組織づくりと各種スポーツ大会の実施
- 黙想で始まり、自分と分担場所に向かい合い取り組む默々清掃
- 基本的な生活習慣の形成のための指導
(朝食を取る・登校時間を守る・正しい身支度・家庭学習時間の確保・計画的な教材等の持ち帰りなど)

